

朝の館内放送

令和5年6月5日

おはようございます、市長の中村健です。

先日、「伝える」広報から「伝わる」広報への転換を目的に、広報マインド研修を実施しました。

広報活動は、広報広聴課の職員だけが行うものではなく、窓口での対応、文書の発出、ウェブサイトやLINE公式アカウントを通じての発信など、言ってみればその一つひとつが広報活動です。

市民の幸福度や満足度を高めるためには、良い市民サービスを実施する、良い支援制度を構築する、魅力的なイベントを企画するという、各種施策の質が基本になりますが、それだけでは十分とは言えません。

その内容がしっかり伝わることで、その効果が高まるため、広報活動の役割は非常に重要であり、一人ひとりが日々の業務の中で実践できるようになることが求められます。

伝えることが目的にはなっていないか、年月日を変えるだけで安易に前年度と同じ表現の文書を発出していないか、市民からすれば聞きなれない専門用語を当たり前のようには使用していないか、そうしたことを自分の頭の中でチェックするように心がけてほしいと思います。

近年、LINE公式アカウントを通じた発信について、その内容、頻度、表現方法などが、市民や他の自治体関係者から非常に好評を得ています。

先日の研修内容を課内でしっかり共有し、他の媒体を通じた情報発信についても、より「伝わる」広報となるよう、職員一丸となって取り組んでいきましょう。

以上で、朝の館内放送を終わります。